

～変革と成長～
2023年3月期第1四半期
決算説明会資料



MITSUI & CO.

2022年8月2日
三井物産株式会社

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。こうしたリスク、不確実性及びその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

目次

1 中期経営計画の進捗状況

2 経営成績の詳細

3 補足資料

4 セグメント別データ

1

中期経営計画の進捗状況

経営成績サマリー

- 基礎営業キャッシュ・フロー、四半期利益共に前年同期を上回り、事業計画対比でも順調な進捗
- 安定供給を支えるトレーディング機能とグローバルに広がりを持つ多様な事業ポートフォリオにより力強い収益力を維持
- 地政学リスクやインフレ高進に伴う景気減速など、事業環境の不確実性の更なる高まりは要注視
- 中期経営計画3年間の基礎営業キャッシュ・フロー累計に対する総還元性向33%の目標、並びに2023年3月期の年間下限配当120円/株は不変
 - 実行中の自己株式取得（最大1,000億円）の進捗率*1は約51%
 - 22年6月末時点で保有する自己株式約54百万株の内、50百万株の消却を決定

(単位：億円)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	増減	2023年3月期 事業計画	進捗率
基礎営業キャッシュ・フロー*2	2,699	3,004	+305	9,500	32%
当期/四半期利益	1,913	2,750	+837	8,000	34%

*1. 7月末時点の金額ベースでの進捗率

*2. 営業活動に係るキャッシュ・フロー (23/3期1Q: 2,809億円) - 運転資本の増減に係るキャッシュ・フロー (同: ▲330億円) - リース負債の返済による支出額 (同: 135億円)

事業計画に対する進捗率

- 事業計画に対して、基礎営業キャッシュ・フローで32%、当期利益で34%の進捗率
- 多くのセグメントにおいて高い進捗率を実現
 - 原料・素材等のトレーディング、北米自動車事業、ヘルスケア事業は堅調な業績継続
 - 次世代・機能推進では不動産事業の売却益等、生活産業では評価益の影響等により高進捗
 - 商品市況のアップサイドの取込み、並びに為替影響
 - エネルギーは年間計画達成に向けて順調に進捗。第1四半期はLNGトレーディングにおいてデリバティブ取引評価損等を先行認識

(単位：億円)

基礎営業キャッシュ・フロー

	第1四半期 実績	事業計画	進捗率
金属資源	1,422	3,700	38%
エネルギー	524	2,700	19%
機械・インフラ	356	1,300	27%
化学品	320	900	36%
鉄鋼製品	29	100	29%
生活産業	223	400	56%
次世代・機能推進	119	300	40%
その他、調整・消去	11	100	-
全社 合計	3,004	9,500	32%

当期/四半期利益

	第1四半期 実績	事業計画	進捗率
	1,198	3,300	36%
	237	1,600	15%
	389	1,600	24%
	231	700	33%
	70	200	35%
	265	500	53%
	204	400	51%
	156	▲300	-
	2,750	8,000	34%

事業環境と当社対応状況

事業環境

1. 地政学リスクの影響

2. サプライチェーン混乱の影響

3. インフレ高進の影響

当社機能の発揮と収益基盤の強化・拡大を継続

□ トレーディング機能の発揮

- 多様なサプライソースとロジスティクス機能を活かし、安定供給に向けた機能発揮（金属資源・エネルギー・化学品・鉄鋼製品・食料）

□ グローバルに広がる事業ポートフォリオを活かした収益力の維持

- 米州：自動車（Penske）、LNG（Cameron）、不動産（MRE）、鋼材（NuMit）、化学品（肥料・農業資材、MMTX、ITC、Novus）
- アジア：合金鉄・化学品（Erdos）、ヘルスケア（IHH）
- 欧州：農薬（Certis Belchim）

□ 事業ポートフォリオの良質化

- エネルギーソリューション領域において計1,300億円の投資を決定（再エネ^{*1}事業者/Mainstream^{*2}、印再エネ事業、排出権・森林/豪Climate Friendly・豪New Forests）
- クリーンアンモニア事業の進捗（ADNOCとのプロジェクト参画合意、CF Industriesとの共同開発契約締結）

*1. 再生可能エネルギー

*2. 投資決定は22年3月

キャッシュ・フロー・アロケーション

キャッシュ・フロー・アロケーションおよび資産リサイクル・投融資実績

(単位：億円)

		金額	主な案件
キャッシュ・イン	基礎営業キャッシュ・フロー	3,000	-
	資産リサイクル*1	700	【次世代・機能推進】米不動産売却、星不動産売却
キャッシュ・アウト	投融資*1	▲2,370	【機械・インフラ】Mainstream、印大型再エネ事業 【エネルギー】Climate Friendly、MOECO*3、石油・ガス生産事業 【金属資源】豪州鉄鉱石・石炭事業
	自己株式取得	▲510*2	1,000億円を上限とする自己株式取得を実行中（～9月）

*1. 定期預金の増減は除く

*2. 22年5月～6月の取得額。なお、22年5月～7月（3か月間）の取得額も同額

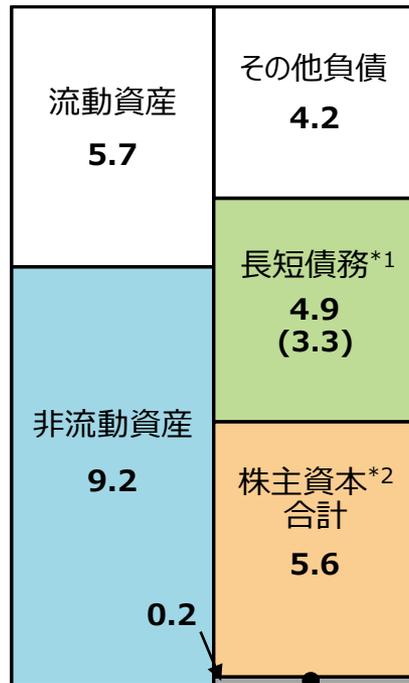
*3. 前期取得したMOECO株式の未払い分。キャッシュ・フロー計算書においては財務活動によるキャッシュ・フローに区分

財務戦略・ポートフォリオ経営の進化

バランスシート 事業環境の不確実性の高まりに備えるに十分強固な財務基盤

(単位：兆円)

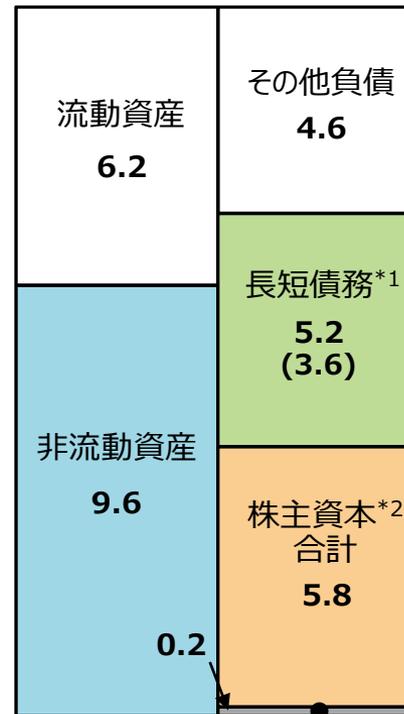
22/3



非支配持分

総資産	14.9兆円
株主資本	5.6兆円
Net DER	0.60倍

22/6



非支配持分

総資産	15.8兆円
株主資本	5.8兆円
Net DER	0.62倍

主な残高・増減

有利子負債*3 4.8兆円 (22/3末比：+0.3兆円)
ネット有利子負債*4 3.6兆円 (22/3末比：+0.3兆円)

株主資本*2 5.8兆円 (22/3末比：+0.2兆円)

- ・ 第1四半期利益： +0.2兆円
- ・ 外貨換算調整勘定、FVTOCIの金融資産： +0.1兆円
- ・ 配当金の支払、自己株式の取得： ▲0.1兆円

*1. 長短債務のカッコ内数字は、ネット有利子負債

*2. 本資料では「親会社の所有者に帰属する持分」を株主資本と表記

*3. 有利子負債は長短債務からリース負債を除外して計算

*4. ネット有利子負債は*3.有利子負債から現金及び現金同等物を控除して計算



ロシアLNG事業の決算影響

- ロシアLNG事業において、直近のロシア国格付け、サハリンⅡを取り巻く状況を踏まえた再評価を実施
- 再評価の結果、サハリンⅡの公正価値評価減少1,366億円（その他の包括利益*1）を計上
- サハリンⅡ及びArctic LNG2については、引き続き日本政府や事業パートナーを含むステークホルダーとも協議の上、適切に対応

	22年6月末残高*3	22年3月末残高*3
投資・融資	1,056億円 (内、サハリンⅡ投資 902億円)	2,225億円
保証	1,857億円	1,822億円
投融資保証*2	2,913億円	4,047億円
債務保証引当	▲195億円	▲181億円
Net残高	2,718億円	3,866億円

*1. その他の包括利益の内、FVTOCIの金融資産を通じた認識であり、当期利益および基礎営業キャッシュ・フローに影響しない

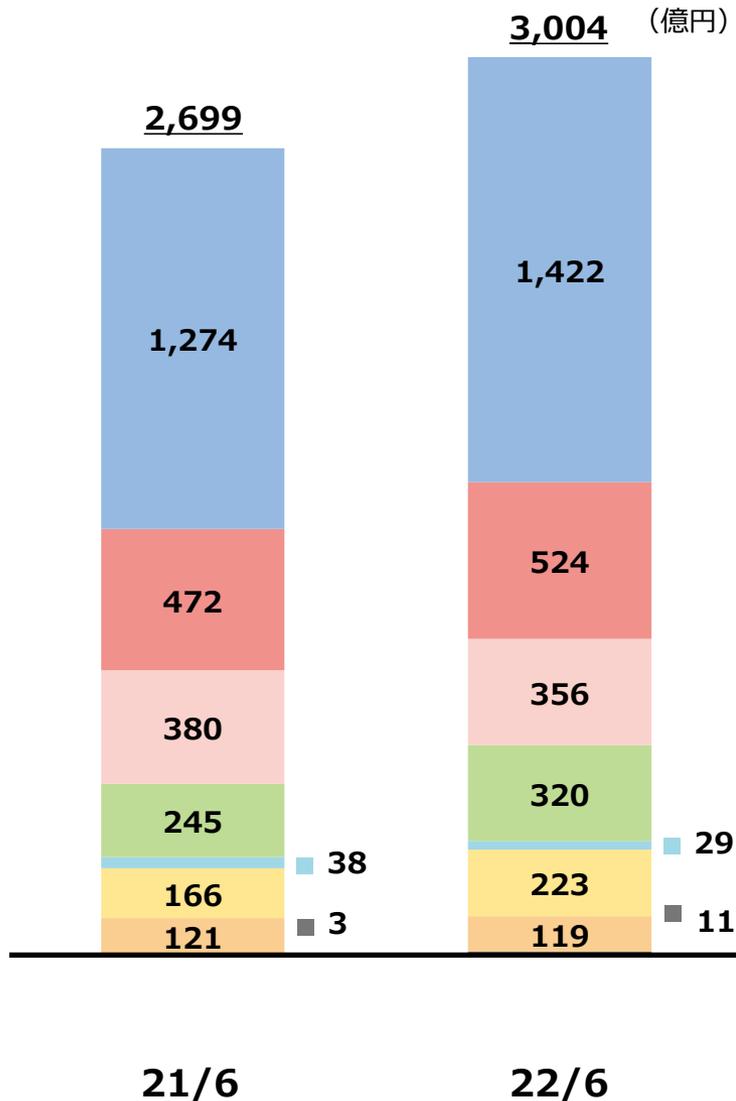
*2. 投融資保証は、債務保証引当をネットしないグロス金額

*3. Arctic LNG2に係る保険や第三者との取り決めを通じた求償・請求の見込み額考慮前のグロス金額

2 経営成績の詳細

基礎営業キャッシュ・フロー セグメント別前年同期比 増減要因

■ 基礎営業キャッシュ・フロー 3,004億円、前年同期比+305億円



主な増減要因



■ **金属資源 1,422億円** (前年同期比: +148億円)

- ・豪州石炭事業における販売価格上昇
- ・豪州鉄鉱石事業における販売価格下落



■ **エネルギー 524億円** (前年同期比: +52億円)

- ・原油・ガス価格上昇



■ **機械・インフラ 356億円** (前年同期比: ▲24億円)

- ・持分法関連会社の配当 年度内期ズレによる減



■ **化学品 320億円** (前年同期比: +75億円)

- ・硫黄・肥料関連商品を中心に価格・販売量堅調



■ **鉄鋼製品 29億円** (前年同期比: ▲9億円)



■ **生活産業 223億円** (前年同期比: +57億円)

- ・穀物トレーディング堅調
- ・持分法関連会社の配当増



■ **次世代・機能推進 119億円** (前年同期比: ▲2億円)

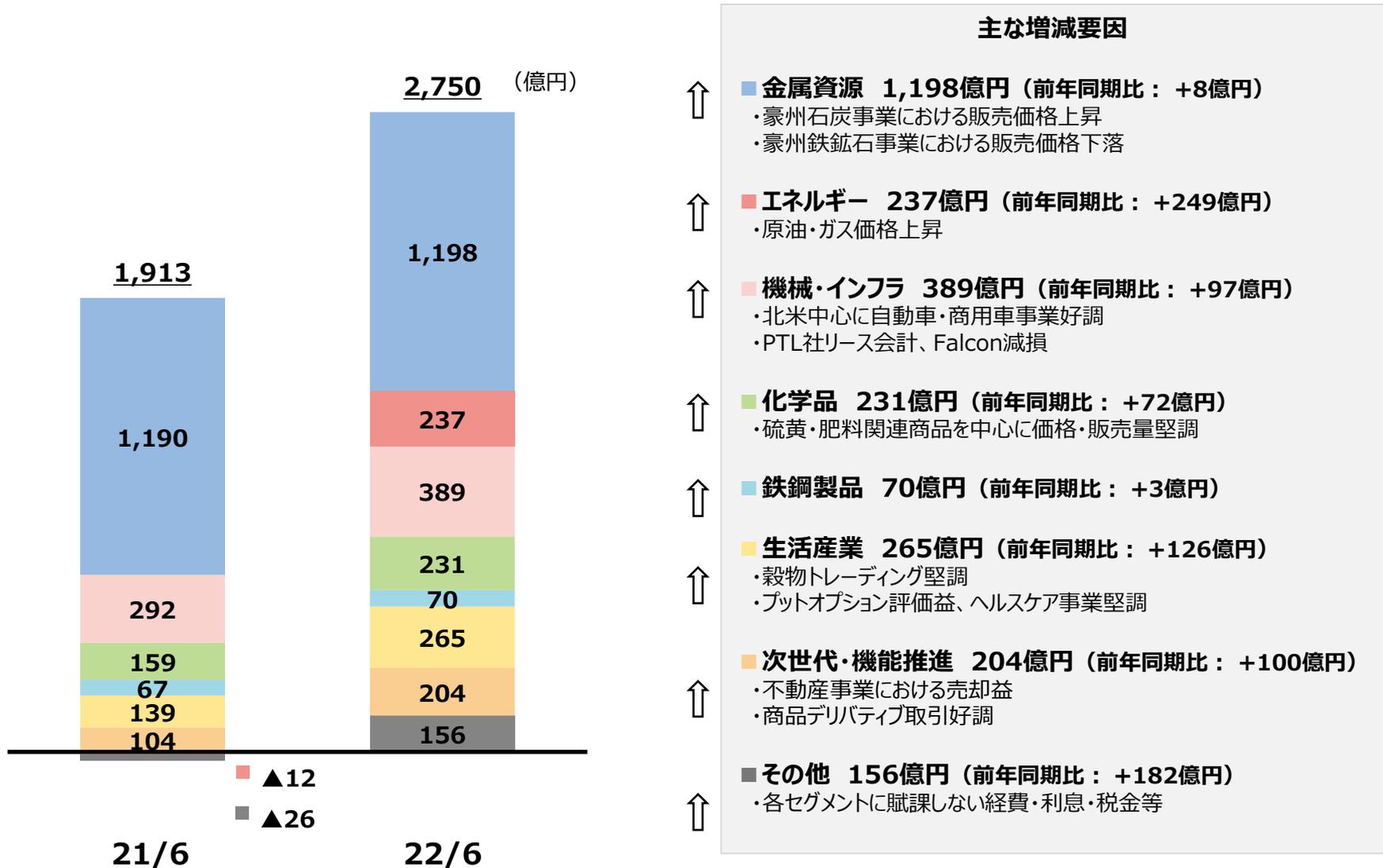


■ **その他 11億円** (前年同期比: +8億円)

- ・各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等

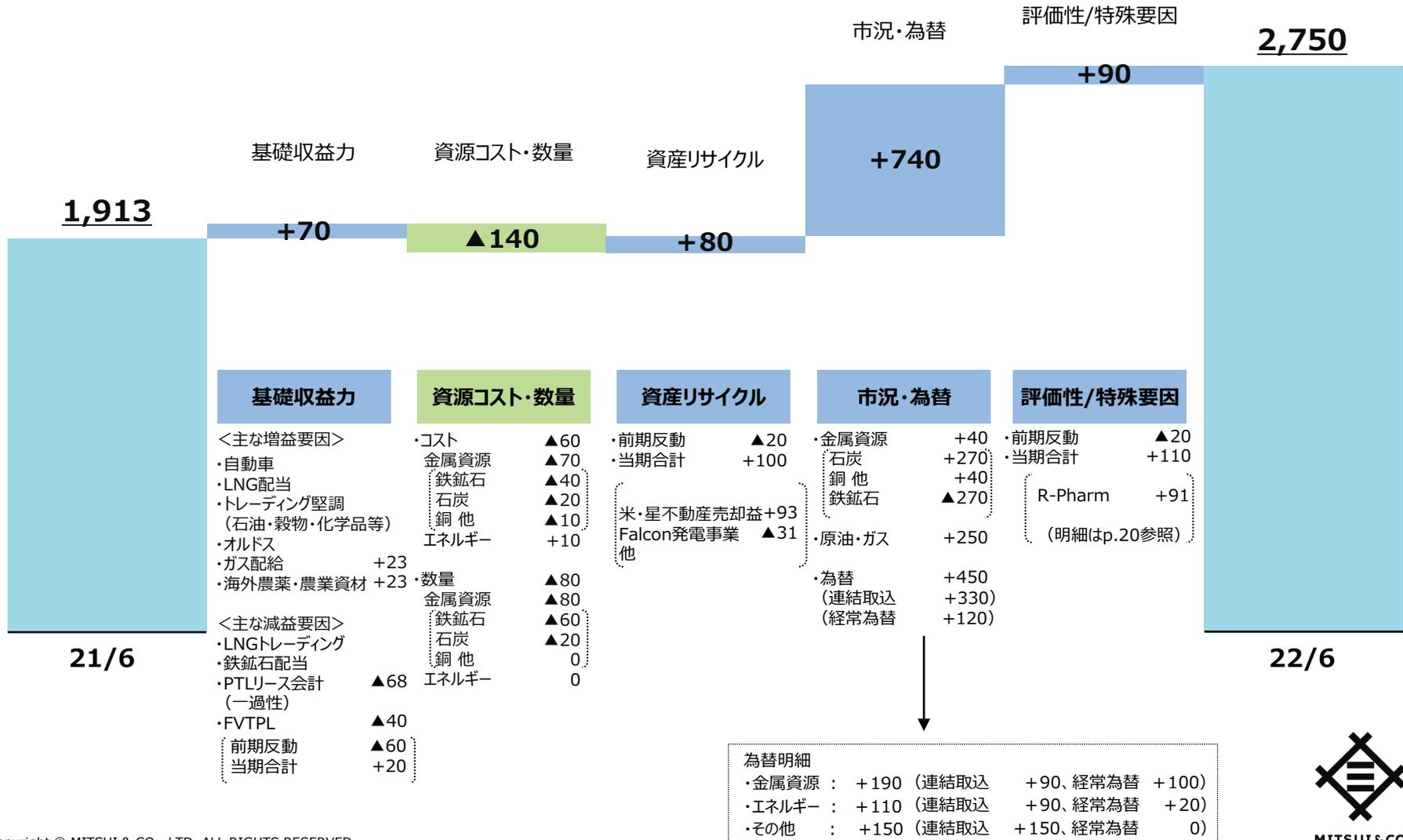
四半期利益 セグメント別前年同期比 増減要因

■ 四半期利益 2,750億円、前年同期比+837億円



四半期利益 要素別前年同期比 増減要因

(単位：億円)



3 補足資料

前提条件および感応度

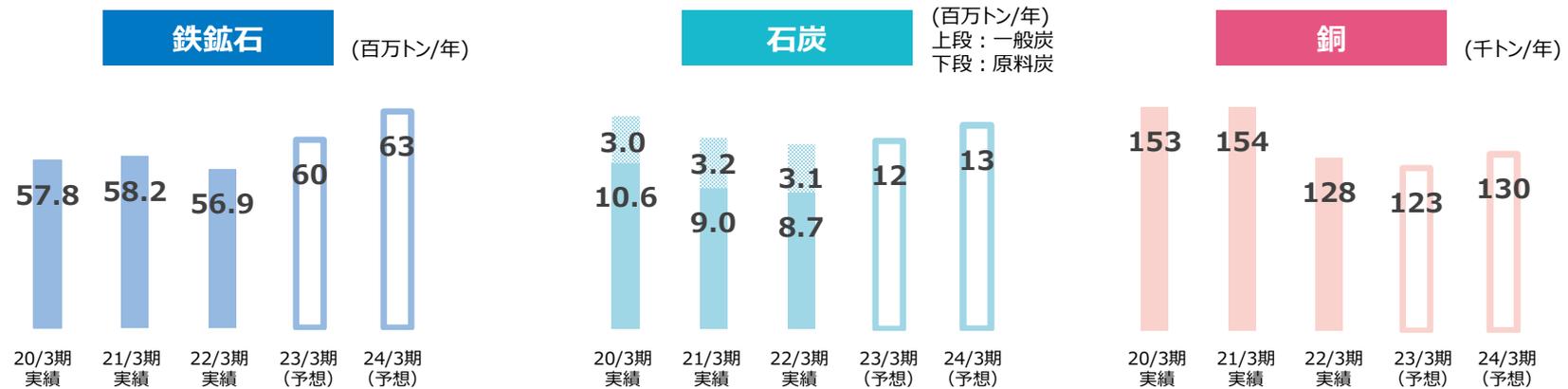
22/3期通期 (実績)	価格変動の23/3期当期利益への影響額 (2022年5月公表)			23/3期事業計画 (2022年5月公表)	23/3期1Q (実績)	
77	市況商品	原油/JCC	—	98	109	
68		連結油価(*1)	22億円 (US\$1/バレル)	88	79	
3.72(*2)		米国ガス(*3)	10億円 (US\$0.1/mmBtu)	4.89	4.57(*2)	
153(*4)		鉄鉱石(*5)	22億円 (US\$1/トン)	(*6)	138(*4)	
272(*7)		石炭	原料炭	5億円 (US\$1/トン)	(*6)	526(*7)
110(*7)			一般炭	1億円 (US\$1/トン)	(*6)	374(*7)
9,315(*8)		銅(*9)	7億円 (US\$100/トン)	9,150	9,985(*8)	
113.04		為替 (*10)	米ドル	46億円 (¥1/米ドル)	120.00	131.25
83.33			豪ドル	25億円 (¥1/豪ドル)	88.00	92.52
21.44	伯レアル		3億円 (¥1/伯レアル)	25.00	26.43	

- (*1) 原油価格は0～6ヶ月遅れで当社連結業績に反映されるため、この期ずれを考慮した連結業績に反映される原油価格を連結油価として推計している。2023年3月期には約35%が4～6ヶ月遅れで、約60%が1～3ヶ月遅れで、約5%が遅れ無しで反映されると想定される。上記感応度は、連結油価に対する年間インパクト。
- (*2) 米国ガスの2022年3月期実績欄には、2021年1月～12月、2023年3月期1Q実績欄には、2022年1月～3月のNYMEXにて取引されるHenry Hub Natural Gas Futuresの直近限月終値のdaily平均値を記載。
- (*3) 当社が米国で取り扱う天然ガスはその多くがHenry Hub (HH) に連動しない為、上記感応度はHH価格の変動に対するものではなく、加重平均ガス販売価格に対するインパクト。
- (*4) 鉄鉱石の2022年3月期実績欄には、2021年4月～2022年3月、2023年3月期1Q実績欄には、2022年4月～6月の複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaのdaily平均値(参考値)を記載。
- (*5) Valeからの受取配当金に対する影響は含まない。
- (*6) 鉄鉱石・石炭の前提価格は非開示。
- (*7) 石炭の2022年3月期実績欄・2023年3月期1Q実績欄には、対日代表銘柄石炭価格 (US\$/MT) の四半期価格の平均値を記載。
- (*8) 銅の2022年3月期実績欄には、2021年1月～12月、2023年3月期1Q実績欄には、2022年1月～3月のLME cash settlement priceのmonthly averageの平均値を記載。
- (*9) 銅価格は3ヶ月遅れで当社連結業績に反映される為、上記感応度は2022年3月～12月のLME cash settlement price平均価格がUS\$100/トン変動した場合に対するインパクト。
- (*10) 上記感応度は、各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益に対するインパクト及び一部海外出資先からの受取配当金の影響。円安は機能通貨建て当期利益の円貨換算を通じて増益要因となる。関係会社における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドル・伯レアルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。

金属資源：持分権益生産量および生産量実績

持分権益生産量

(2022年5月公表)



生産量実績

	22/3期					23/3期
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q
鉄鉱石 (百万トン)	13.4	14.1	15.7	13.7	56.9	13.3
豪州鉄鉱石	9.6	9.8	10.5	8.8	38.7	9.4
Vale*1	3.8	4.3	5.2	4.9	18.2	3.9
石炭*2 (百万トン)	2.8	3.0	3.0	3.0	11.8	2.1
MRP	1.9	1.9	1.9	1.8	7.6	1.2
SMC*1	0.4	0.5	0.4	0.5	1.8	0.5
豪州原料炭	1.8	2.0	2.0	1.9	7.7	1.3
豪州一般炭	0.5	0.4	0.3	0.5	1.7	0.4
Moatize*1	0.2	-	-	-	0.2	-
銅*1,2 (千トン)	32.2	33.6	30.5	31.6	127.9	28.3

*1. Vale、SMC、Moatize及び銅は1Q:1-3月、2Q: 4-6月、3Q: 7-9月、4Q: 10-12月の実績

*2. Vale生産分(2019/3 4Q以降:5.6%, 2022/3 2Q:5.7%, 2022/3 3Q以降:5.9%, 2023/3 1Q: 6.0%)等を含む

金属資源：主な事業一覧

商品	案件名*1	所在国	2022年3月期 持分生産量	主なパートナー	当社出資比率*4	当社収益認識
鉄鉱石	Robe River	豪州	18.7百万トン	Rio Tinto	33.0%	連結(一部持分法)
鉄鉱石	Mt. Newman / Yandi / Goldsworthy / Jimblebar	豪州	20.0百万トン	BHP	7.0%	連結(一部受取配当金)
鉄鉱石	Vale	伯国	18.2百万トン*2	Vale	6.21%	受取配当金
石炭	South Walker Creek / Poitrel	豪州	1.8百万トン*2	Stanmore	20.0%	持分法
石炭	Kestrel	豪州	1.2百万トン	EMR / Adaro	20.0%	連結
石炭	Moranbah North / Grosvenor / Capcoal / Dawson	豪州	6.4百万トン	Anglo American	Various	連結
銅	Collahuasi	チリ	75.6千トン*2	Anglo American Glencore	12.0%	持分法
銅	Anglo American Sur	チリ	35.2千トン*2	Anglo American Codelco	9.5%	持分法
ニッケル	Taganito	フィリピン	4.5千トン*3	住友金属鉱山	15.0%	受取配当金

*1. JV名、企業名、プロジェクト名を含む

*2. 2021年1-12月の実績

*3. 生産能力ベース

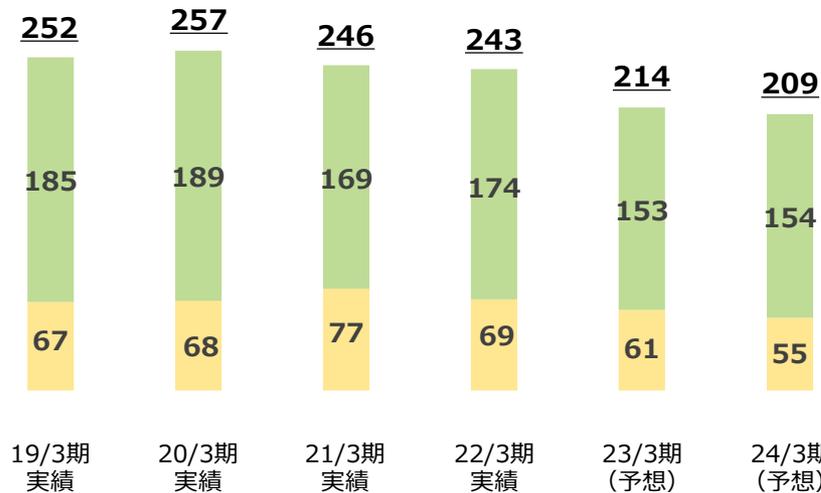
*4. 2022年6月末時点



エネルギー：原油・ガス持分権益生産量および埋蔵量

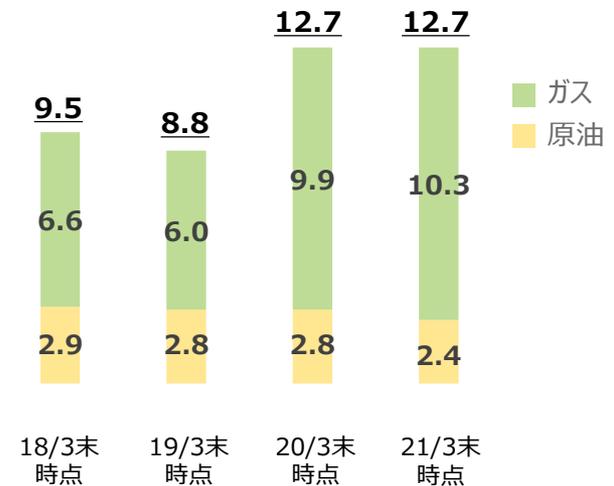
生産量*1*2

(2022年5月公表)
(千バレル/日)



埋蔵量*1*3

(2021年11月公表)
(億バレル)



- *1. 石油換算：当社連結子会社・関連会社・一般出資先の当社権益保有見合い
 *2. 一部プロジェクトでは当社持分販売量を適用
 *3. 当社独自の基準による



エネルギー：主な事業一覧（生産中アセットのみ）

(2022年6月末現在)

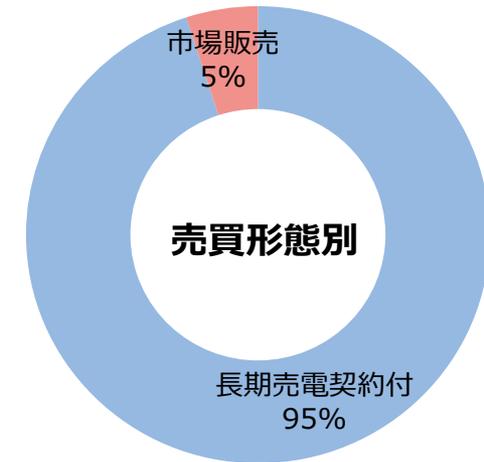
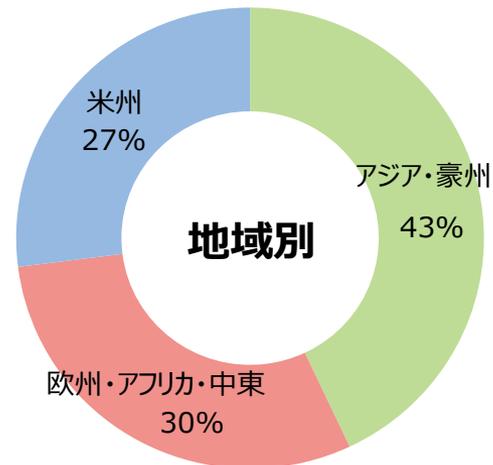
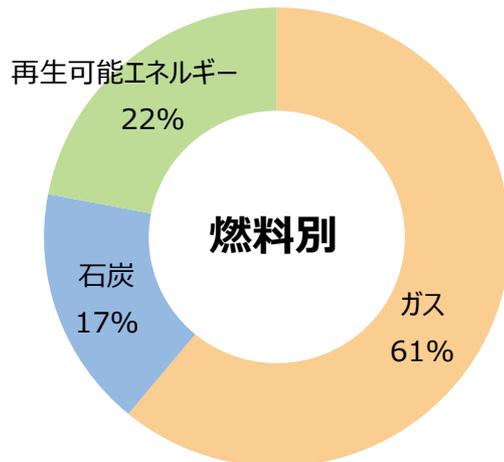
商品	プロジェクト名	株主構成/権益保有者 *: オペレーター、青: 当社参画Entity	LNG:生産能力 E&P:生産実績(最新情報)	決算期	当社 収益認識
LNG	アブダビ	*ADNOC(70%), 三井物産(15%), BP(10%), TotalEnergies(5%)	LNG:610万トン/年	NA	受取配当金
LNG	カタールガス3	*QE(68.5%), ConocoPhillips(30%), 三井物産(1.5%)	LNG:780万トン/年	3月	受取配当金
LNG	オマーン	*オマーン政府(51%), Shell(30%), 三井物産(2.77%), 他	LNG:710万トン/年	12月	受取配当金
LNG	サハリンII	*Gazprom(50%+1株), Shell(27.5%-1株), MSH(12.5%), 三菱商事(10%)	LNG:1,160万トン/年	12月	受取配当金
LNG	North West Shelf (NWS)	*Woodside(33.3%), MIMI [三井物産/三菱商事=50:50], Shell, BP, Chevron(各16.7%)	LNG:1,690万トン/年 LPG:39万トン/年 原油/コンデンセート:71千BD	12月	持分法
LNG	タンクー	*BP(40.2%), MI Berau[三菱商事/INPEX=56:44](16.3%), KG Berau [JOGMEC/三井物産/三菱商事/INPEX/JX=49.2:20.1:16.5:14.2](8.6%), KG Wiriagar[三井物産](1.4%), 他	LNG:760万トン/年 原油/コンデンセート:6千BD	12月	持分法/連結
LNG	キャメロン	*Sempra(50.2%), 三井物産, TotalEnergies, [三菱商事/NYK](各16.6%)	LNG:1,200万トン/年	12月	持分法
E&P	MOECO/タイ沖*1	*Chevron, *PTTEP, MOECO(15.1%)	ガス/原油/コンデンセート:330千BD	3月	連結/持分法/受取配当金
E&P	MEPME/Block9	*Occidental(50%), OQ(45%), MEPME(5%)	NA	12月	連結
E&P	MEPME/Block27	*Occidental(65%), MEPME(35%)	NA	12月	連結
E&P	MEPME/Block3&4	*CCED(50%), Tethys(30%), MEPME(20%)	NA	12月	連結
E&P	MEPIT/Tempa Rossa	*TotalEnergies(50%), Shell(25%), MEPIT(25%)	NA	12月	連結
E&P	MEPAU/Greater Enfield	*Woodside(60%), MEPAU(40%)	NA	12月	連結
E&P	MEPAU/Kipper	*EM(32.5%), BHP(32.5%), MEPAU(35%)	NA	12月	連結
E&P	MEPAU&AWE/Casino, Henry, Netherby	*Cooper(50%), AWE(25%), MEPAU(25%)	ガス/コンデンセート:4千BD	12月	連結
E&P	MEPAU/Meridian	*WestSide(51%), MEPAU(49%)	ガス:6千BD	12月	連結
E&P	MOEX North America/Kaikias	*Shell(80%), MOEXNA(20%)	NA	12月	連結
E&P	MEPTX/Eagle Ford	*Mesquite(50%), KNOC(25%), Venado Oil&Gas (12.5%), MEPTX(12.5%)	ガス/コンデンセート/NGL:93千BD	12月	連結
E&P	MEPUSA/Marcellus	*Chesapeake(32.5%), EQT(32.5%), Equinor(15.5%), MEPUSA(11%), 他	ガス:3,125MMCF/D	12月	連結

*1. 2022年4月に権益満了

発電事業ポートフォリオ

当社持分発電容量（ネット）：**12.0GW**
（グロス容量：44GW）

（2022年6月末現在）



評価性/特殊要因明細

(単位：億円)

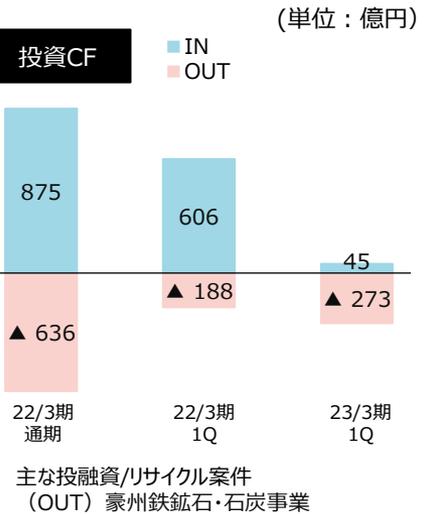
22/3期	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	23/3期	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
金属資源						金属資源					
Collahuasi投資再編	62				62	その他	15				15
その他	▲5	8	▲13	10	0	合計	15				15
合計	57	8	▲13	10	62	エネルギー					
エネルギー						その他	1				1
MOECO M3減損		▲34			▲34	合計	1				1
J-Arc 関連引当他				▲209	▲209	機械・インフラ					
MOECO DTL取崩				147	147	IPP関連:電力契約時価評価	7				7
その他	▲32	▲7	▲6	▲13	▲58	その他	▲5				▲5
合計	▲32	▲41	▲6	▲75	▲154	合計	2				2
機械・インフラ						化学品					
IPP関連:電力契約時価評価	▲4	6	▲16	▲2	▲16	その他	▲4				▲4
FPSO MV20減損			▲16		▲16	合計	▲4				▲4
FPSO 蘭税制改正DTA洗替			▲13		▲13	鉄鋼製品					
英国旅客鉄道引当取崩し			42		42	その他	▲11				▲11
その他	▲2	▲25	▲39	▲2	▲68	合計	▲11				▲11
合計	▲6	▲19	▲42	▲4	▲71	生活産業					
化学品						R-Pharmブットオプション評価益	91				91
その他		▲7	32	▲9	18	IHH子会社DTA増加	9				9
合計	0	▲7	32	▲9	18	合計	100				100
鉄鋼製品						次世代・機能推進					
その他			▲1	▲11	▲12	その他	2				2
合計	0	0	▲1	▲11	▲12	合計	2				2
生活産業											
ファッション事業評価益				113	113						
IHH土子会社DTA計上			20		20						
その他	2	▲1	▲6	32	27						
合計	2	▲1	14	145	160						
次世代・機能推進											
その他	▲13		▲1	7	▲7						
合計	▲13	0	▲1	7	▲7						



4 セグメント別データ

金属資源

業績	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減理由	23/3期 通期計画	進捗率	22/3期 通期
基礎営業CF	1,274	1,422	+148	↑豪石炭（販売価格の上昇）	3,700	38%	5,528
四半期利益 (評価性・特殊要因)	1,190 (57)	1,198 (15)	+8 (▲42)		3,300	36%	4,976 (62)
売上総利益	1,068	1,074	+6	↑豪石炭（販売価格の上昇） ↓豪鉄鉱石（販売価格の下落）			3,925
持分法損益	318	428	+110	↑豪石炭（販売価格の上昇） ↑オールドス（合金鉄・化学品事業好調） ↑チリ銅（販売価格の上昇） ↓豪鉄鉱石（販売価格の下落）			1,453
受取配当金	217	73	▲144	↓Vale（配当減）			1,243
販管費	▲74	▲82	▲8				▲302
その他	▲339	▲295	+44				▲1,343
総資産		31,410	▲392*1				31,802



主要関係会社業績

	会社名	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	22/3期 通期
連結	豪州鉄鉱石事業*2	920	633	▲287	2,896
	豪州石炭事業*2	7	351	+344	510
持分法	Oriente Copper Netherlands	25	2	▲23	120
	Japan Collahuasi Resources	122	102	▲20	377
	オールドス電力冶金	23	69	+46	250

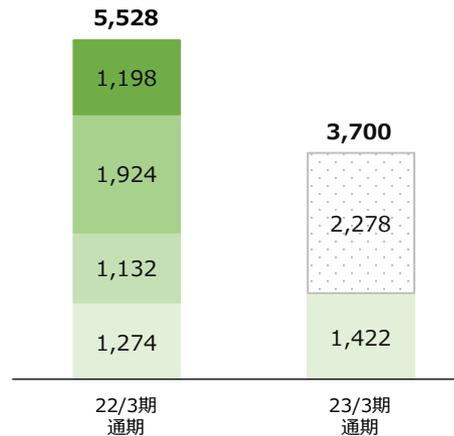
*1. 22/3末からの増減

*2. 一部損益は持分法により取込

四半期推移

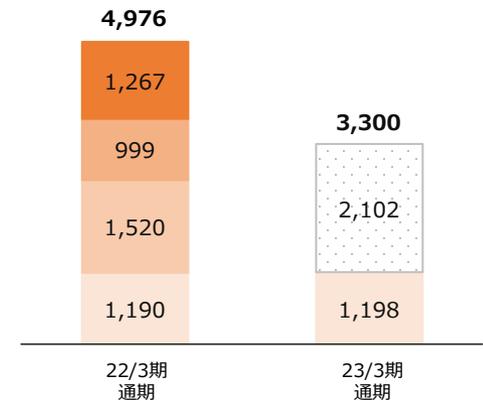
基礎営業CF

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



四半期利益

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



エネルギー

業績	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減理由	23/3期 通期計画	進捗率	22/3期 通期
基礎営業CF	472	524	+52	↑原油・ガス価格上昇	2,700	19%	2,802
四半期利益 (評価性・特殊要因)	▲12 (▲32)	237 (1)	+249 (+33)		1,600	15%	1,140 (▲154)
売上総利益	180	171	▲9	↓LNGデリバティブ評価損先行 ↑原油・ガス価格上昇			1,454
持分法損益	65	248	+183	↑原油・ガス価格上昇			323
受取配当金	41	162	+121	↑LNG配当前倒し受領			536
販管費	▲123	▲155	▲32				▲531
その他	▲175	▲189	▲14				▲642
総資産		30,534	+930*1				29,604

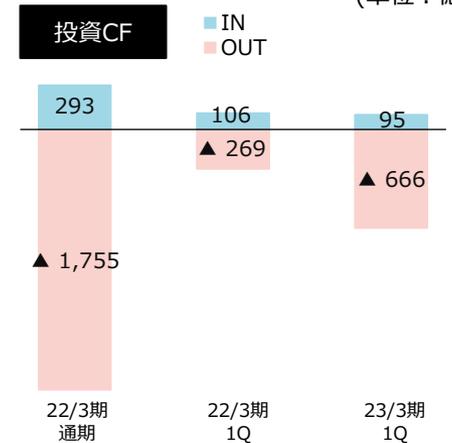
主要関係会社業績

	会社名	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	22/3期 通期
連結	三井石油開発*2	▲11	80	+91	76
	Mitsui E&P Australia	▲22	51	+73	40
	Mitsui E&P Middle East	5	19	+14	40
	Mitsui E&P USA	43	105	+62	193
	MEP Texas Holdings	7	39	+32	48
	Mitsui E&P Italia A	▲23	▲12	+11	▲53
	Mitsui Sakhalin Holdings*3	-	-	-	-
	Mitsui & Co. Energy Trading Singapore	▲6	42	48	72
持分法	ENEOSグループ	8	15	+7	39
	Japan Australia LNG (MIMI)*3	-	-	-	-
	Mitsui & Co. LNG Investment USA	38	46	+8	159
	Japan Arctic LNG	▲25	0	+25	▲48

*1. 22/3末からの増減 *2. 一部損益は持分法により取込

*3. 上場会社の決算発表前又は、守秘義務契約により業績非開示

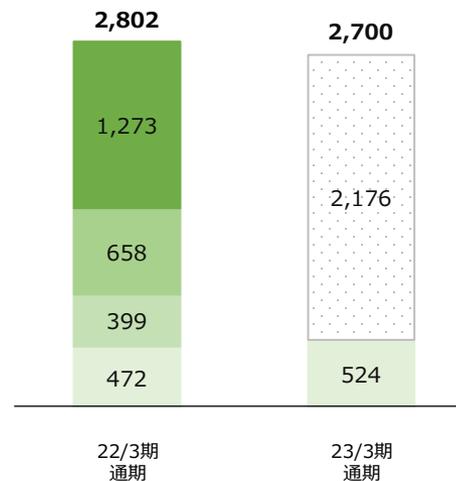
(単位：億円)



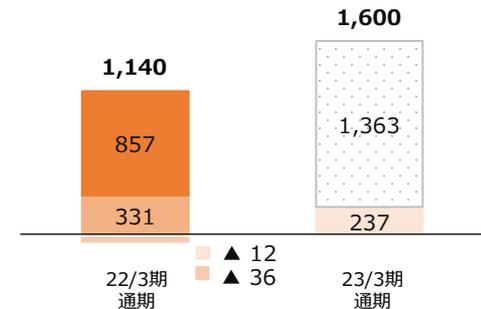
主な投融資/リサイクル案件
(OUT) Climate Friendly
MOECO株式支払 ▲204

四半期推移

基礎営業CF 1Q 2Q 3Q 4Q 見通し



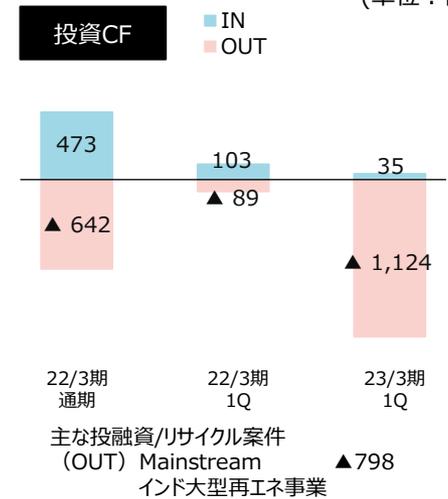
四半期利益 1Q 2Q 3Q 4Q 見通し



機械・インフラ

業績	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減理由	23/3期 通期計画	進捗率	22/3期 通期
基礎営業CF	380	356	▲24	↓持分法関連会社の配当期ズレ	1,300	27%	1,440
四半期利益 (評価性・特殊要因)	292 (▲6)	389 (+2)	+97 (+8)		1,600	24%	1,208 (▲71)
売上総利益	320	439	+119	↑主に自動車関連事業における増益			1,429
持分法損益	287	428	+141	↑北米中心に自動車・商用車事業好調			1,460
受取配当金	14	16	+2				41
販管費	▲312	▲358	▲46				▲1,277
その他	▲17	▲136	▲119	↓Falcon減損			▲445
総資産		31,203	+4,358*1				26,845

(単位：億円)



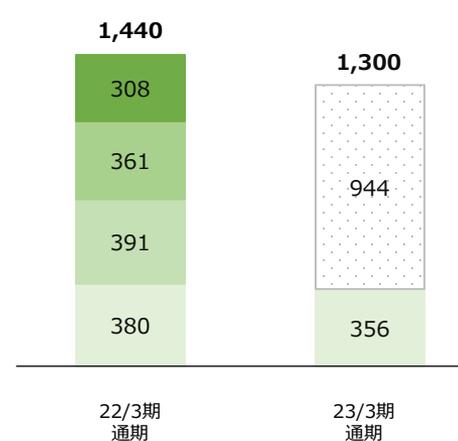
主要関係会社業績

	会社名	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	22/3期 通期
連結	三井物産プラントシステム	5	7	+2	30
	産機・建機関連事業*2	28	34	+6	115
	OMC SHIPPING	4	14	+10	48
持分法	IPP事業関連会社	43	60	+17	186
	ガス配給事業	18	41	+23	85
	FPSO/FSOリース事業関連会社	20	26	+6	56
	Penske Automotive Group	33	60	+27	228
	MBK USA Commercial Vehicles	36	61	+25	286
	アジア自動車（製造・卸売）関連事業	22	29	+7	65
	南米自動車販売金融事業	7	8	+1	29

四半期推移

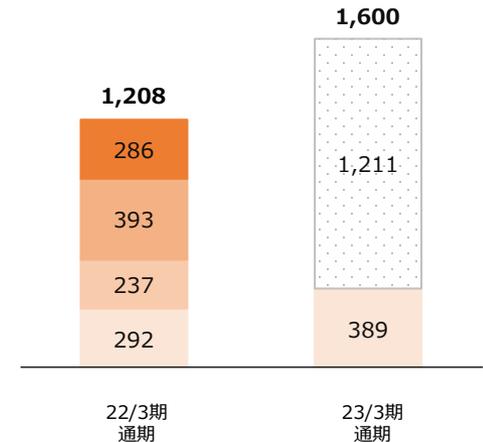
基礎営業CF

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



四半期利益

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q □ 見通し

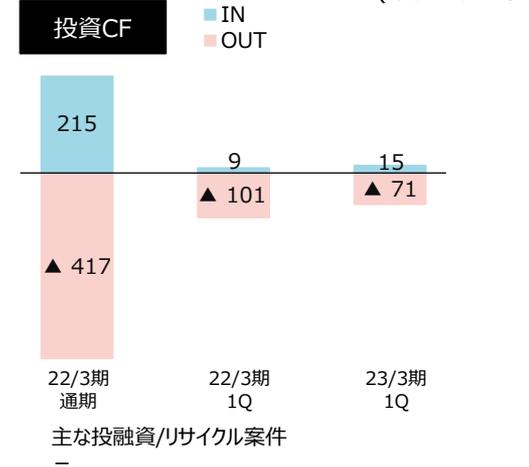


*1. 22/3末からの増減 *2. 一部損益は持分法により取込

化学品

業績	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減理由	23/3期 通期計画	進捗率	22/3期 通期
基礎営業CF	245	320	+75	↑トレーディング事業・商品市況堅調	900	36%	938
四半期利益 (評価性・特殊要因)	159 (0)	231 (▲4)	+72 (▲4)		700	33%	689 (18)
売上総利益	449	595	+146	↑硫黄・肥料関連商品を中心に価格・販売量堅調			1,830
持分法損益	39	72	+33				207
受取配当金	13	15	+2				33
販管費	▲274	▲320	▲46				▲1,128
その他	▲68	▲131	▲63				▲253
総資産		18,416	+1,487*1				16,929

投資CF



主要関係会社業績

	会社名	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	22/3期 通期
連結	MMTX	13	18	+5	61
	三井物産プラスチック	11	15	+4	43
	Novus International	▲4	10	+14	4
	海外農薬事業*2	25	34	+9	52
	中南米農業資材事業	3	9	+6	27
	Intercontinental Terminals Company*3	-	10	-	-
	住生活マテリアル関連事業*2	6	8	+2	29
持分法	日本アラビアメタノール	7	11	+4	31

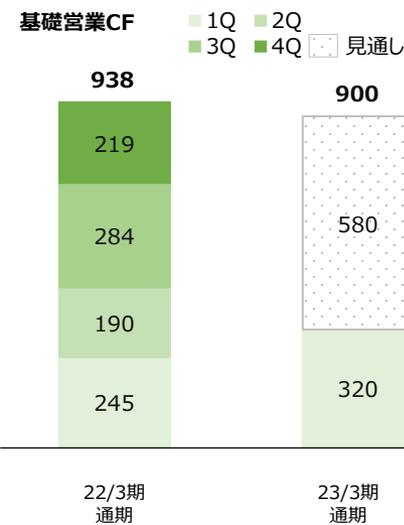
*1. 22/3末からの増減

*2. 一部損益は持分法により取込

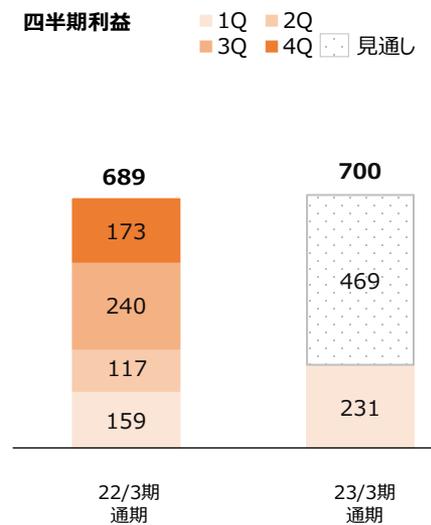
*3. 上場会社の決算発表前又は、守秘義務契約により業績非開示

四半期推移

基礎営業CF



四半期利益



鉄鋼製品

業績	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減理由	23/3期 通期計画	進捗率	22/3期 通期
基礎営業CF	38	29	▲9		100	29%	124
四半期利益 (評価性・特殊要因)	67 (0)	70 (▲11)	+3 (▲11)		200	35%	269 (▲12)
売上総利益	79	91	+12				355
持分法損益	58	66	+8				260
受取配当金	5	11	+6				17
販管費	▲60	▲66	▲6				▲236
その他	▲15	▲32	▲17				▲127
総資産		7,443	+527*1				6,916

主要関係会社業績

	会社名	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	22/3期 通期
連結	三井物産スチール*2	18	27	+9	89
持分法	日鉄物産*3	15	-	-	82
	Gestamp事業会社	4	1	▲3	▲11
	Numit	23	28	+5	112

*1. 22/3末からの増減

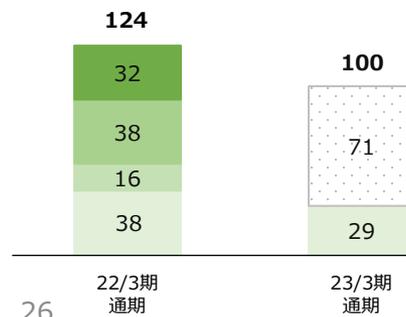
*2. 一部損益は持分法により取込

*3. 上場会社の決算発表前又は、守秘義務契約により業績非開示

四半期推移

基礎営業CF

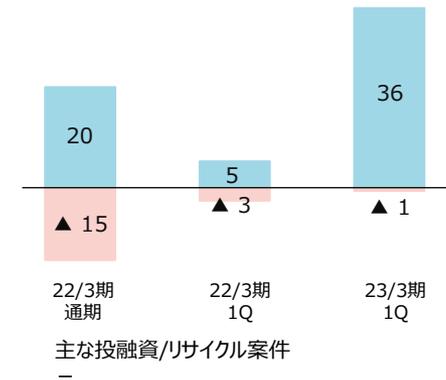
■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



投資CF

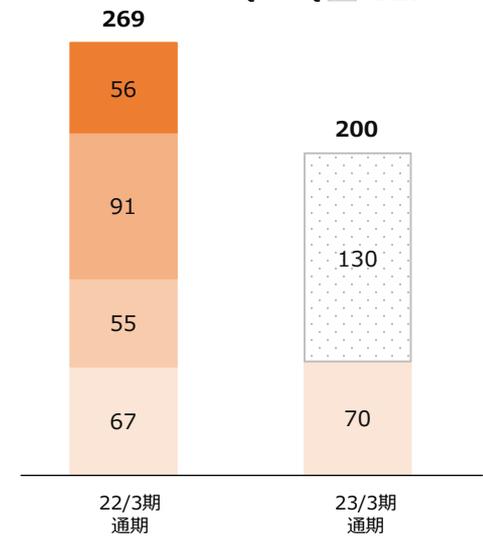
■ IN
■ OUT

(単位：億円)



四半期利益

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q □ 見通し



生活産業

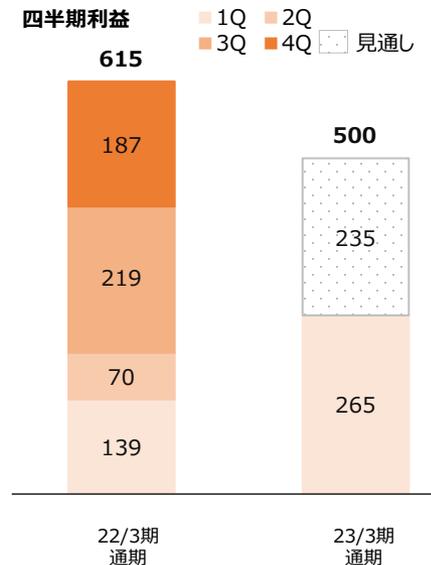
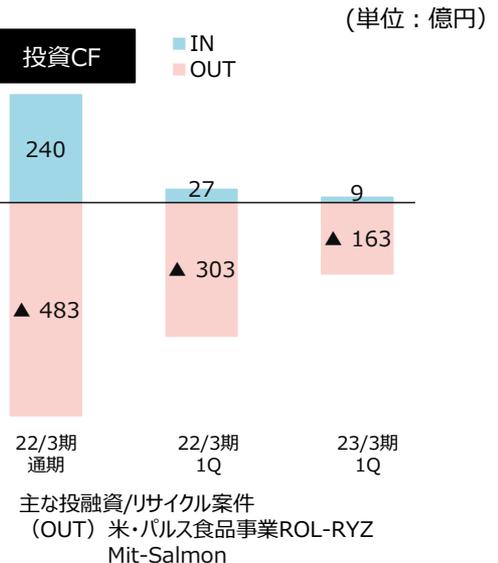
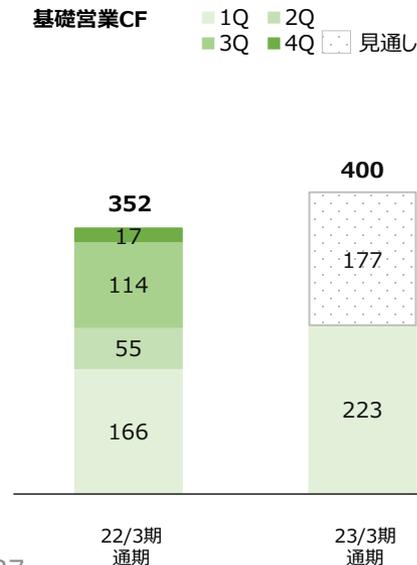
業績	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減理由	23/3期 通期計画	進捗率	22/3期 通期
基礎営業CF	166	223	+57	↑穀物トレーディング ↑持分法関連会社の配当増	400	56%	352
四半期利益 (評価性・特殊要因)	139 (2)	265 (100)	+126 (+98)		500	53%	615 (160)
売上総利益	346	527	+181	↑コーヒーの時価評価益、穀物トレーディング ↑米医療人材派遣事業			1,430
持分法損益	139	98	▲41	↓WILSEY FOODS (前年同期業績好調の反動減) ↓PHC一般社外化に伴う減益			411
受取配当金	22	31	+9				56
販管費	▲321	▲355	▲34				▲1,307
その他	▲47	▲36	+11	↓コーヒーの為替関連損失 ↑R-Pharmのプットオプション評価益			25
総資産		26,281	+1,995*1				24,286

主要関係会社業績

	会社名	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	22/3期 通期
連結	United Grain Corporation of Oregon	4	9	+5	49
	国内流通関連事業会社	6	4	▲2	27
	UHS PARTNERS	8	14	+6	33
持分法	WILSEY FOODS	33	12	▲21	56
	Mit-Salmon Chile	3	8	+5	12
	IHH Healthcare	29	46	+17	144

*1. 22/3末からの増減

四半期推移



次世代・機能推進

業績	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減理由	23/3期 通期計画	進捗率	22/3期 通期
基礎営業CF	121	119	▲2		300	40%	466
四半期利益 (評価性・特殊要因)	104 (▲13)	204 (2)	+100 (+15)		400	51%	576 (▲7)
売上総利益	238	199	▲39	↓前年同期Proterra上場に伴う公正価値評価益の反動			977
持分法損益	58	47	▲11				197
受取配当金	20	32	+12				28
販管費	▲172	▲193	▲21				▲678
その他	▲40	119	+159	↑不動産事業における売却益			52
総資産		19,491	+2,201*1				17,290

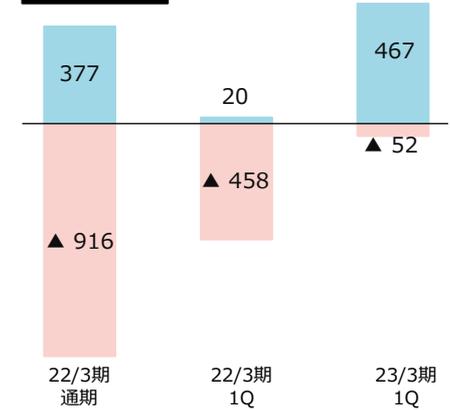
主要関係会社業績

	会社名	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	22/3期 通期
連結	三井情報	3	10	+7	50
	三井物産グローバルロジスティクス	9	12	+3	32
	Mitsui Bussan Commodities	13	22	+9	49
	海外不動産事業	▲7	102	+109	35
持分法	QVC ジャパン*2	-	-	-	73
	JA三井リース	13	15	+2	41

*1. 22/3末からの増減

*2. 上場会社の決算発表前又は、守秘義務契約により業績非開示

投資CF (単位：億円)

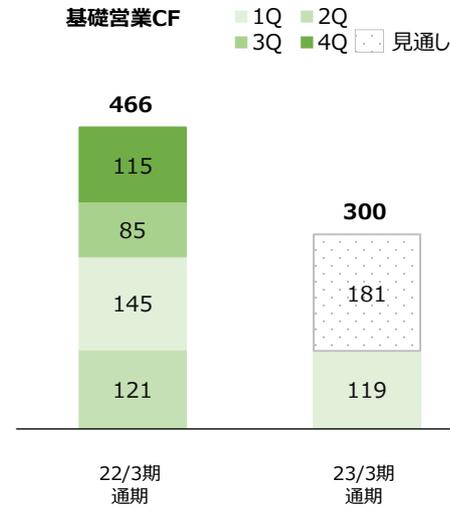


主な投融資/リサイクル案件

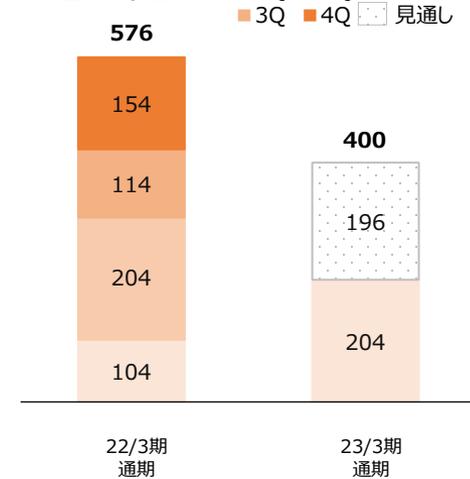
(IN) 米国不動産売却 +224

星国不動産売却 +201

四半期推移



四半期利益



360° business innovation.



MITSUI & CO.